

「大山町子どもの読書活動推進委員会」を開きました

町では、家庭・地域・教育機関・行政が連携して子どもの読書活動を支援していくため、「大山町子どもの読書活動推進委員会」を2年前から立ち上げ活動しています。

本年度2回目の会では、地域資料を充実させ子どもの地域学習を支援することから発展して、地域の情報力を社会に還元するため人材バンクを立ち上げ、活用していくことなどについて協議しました。また、学校・保育所でどのような読書推進活動が行われたか報告もあり、各機関での継続した読書活動が浸透していく様子、その取り組みを今後へつなげていくための話し合いがありました。

家庭での読書推進や図書館利用の拡大など、大山町の読書環境に関わる課題解決に向けて、これからも活動を進めていきます。



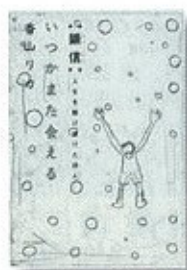
読書推進委員会の様子

職員のおすすめの本

いつかまた会える 顕信
 人生を駆け抜けた詩人

香山リカ 著 中央公論社

「かあちゃんが言えて母のない子よ」「父と子であり淋しい星を見ている」これは住宅顕信の句です。25歳で亡くなった顕信が病室で子育てをしながら作った自由律俳句の一つ一つが胸に迫ってきます。



顕信とはどんな若者であったのか。著者は、病に倒れても夢をもつ普通の若者として生きた顕信の姿に共感し、心を込めて描きだしていきます。

「若さとはこんな淋しい春なのか」「夜が淋しくて誰かが笑いはじめた」等が掲載されている顕信の句集『未完成』もお勧めです。(ふ)

図書館企画

●本館

「おはなし図書館特別企画」

日時：2月14日 14:00～14:30

●名和分館

「絵本に出てくるおいしいスープとお菓子」

日時：2月7日 9:30～11:30

●大山分館

「冬のおはなし会～人形劇～」

日時：2月15日 14:00～15:00



----- 新着図書 のご案内 -----

一般・文学

- ★あした吹く風 / あさのあつこ
- ★卒業式は真夜中に / 赤川次郎
- ★殺人者は西へ向かう / 西村京太郎
- ★太陽の坐る場所 / 辻村深月
- ★フロンティアナウ / 野崎雅人
- ★松林図屏風 / 萩耿介

その他

- ★なぜ宇宙人は人類をつくったのか / 桜井邦朋
- ★医療破綻 / 岡田奈緒子
- ★絶滅危惧の動物事典 / 川上洋一
- ★はじめての飾り巻きずしとデコちらし / 後藤幸子
- ★重曹のある暮らし / 岩尾明子
- ★いつかきっと / 羽中田昌

エッセイ

- ★宇宙人からの贈りもの / 橋幸夫
- ★人情屋横丁 / 山本一力
- ★妻が「若年認知症」になりました / 大沢幸一

児童・絵本

- ★おばけのゆびきり / 那須正幹
- ★ティーン・パワーをよろしく⑩ / エミリー・ロッド
- ★かいけつゾロリイシシ・ノシシ大ピンチ!! / 原ゆたか
- ★ドラゴンはヒーロー / 茂市久美子
- ★郷土料理大図鑑 / ワン・ステップ
- ★マタギに育てられたクマ / 金治直美
- ★もっともっとおおきなおなべ / 寮美千子
- ★きつねと私の12か月 / リュック・ジャケ
- ★おやすみ、かけす / マリー・ホール・エッツ